

平成 28 年産 紀南の梅産地情報

16/04/18

1. 4月5日の定点着果調査では、小梅の着果数は前年並みで、平年よりやや多かった。古城の着果数は前年より多く平年並みであった。主力の南高の着果数は前年並みで、平年よりやや少なかった。



4月11日時点の実肥りは、小梅 11.5mm（平年比 94.2%）、古城 16.3mm（平年比 104.4%）、南高 18.6mm（平年比 111.3%）となっている。

3月27日には田辺市北部の広い地域や白浜町の一部地域において、前線の通過に伴う降雹があり、傷果が発生している。

定点調査の着果数（枝径2センチの枝当たり）と着果率

品 種	平年 (H18~27)		平成 27 年		平成 28 年			
	着果率	着果数	着果率	着果数	着果率	着果数	平年比	前年比
小 梅	33.2%	129	36.6%	139	41.4%	144	112%	104%
古 城	9.6%	34	5.7%	19	8.7%	31	90%	161%
南 高	14.6%	51	13.5%	48	15.9%	45	88%	93%
在来系	14.5%	44	11.6%	27	14.0%	65	150%	239%

2. 4月15日梅部会まとめの生産予想量は、小梅 905トﾝ（前年比 114%、平年比 101%）、古城 732トﾝ（前年比 140%、平年比 86%）、南高 23,334トﾝ（前年比 111%、平年比 101%）、在来系 518トﾝ（前年比 142%、平年比 83%）を見込んでいる。

生産量は今後の気象等により変動することがある。

3. 販売開始時期は、現時点で小梅・古城は5月中旬頃から、南高では5月下旬頃からを予定している。
4. 本年は12年に一度の申年。古来より申年の梅は「縁起が良い」と言われ重宝されている。
5. 結実後の気温は、3月以降平年よりやや高めで推移している。降水量は3月下旬は少なくなったものの、平年より多くなっている。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	平年	26年	27年	28年	平年	26年	27年	28年
3月中旬	9.6	11.4	11.8	11.0	43.2	30.0	51.0	76.0
3月下旬	10.8	13.4	11.9	11.5	46.9	57.5	11.0	7.5
4月上旬	13.1	12.6	15.4	16.6	46.6	2.5	97.0	80.0

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）